

# 教員採用試験 合格力育成ゼミ

合格力育成ゼミでは、教採でよく出題される問題を厳選収録しています。頻出問題を繰り返し解いて、知識の定着を図りましょう。毎月の勉強のペースメーカーとして当コーナーを活用し、合格力を身につけていってください。

|                        |     |                     |     |        |     |
|------------------------|-----|---------------------|-----|--------|-----|
| <b>【特別講座】</b> 論作文      | 129 | <b>【専門教養】</b> 小学校全科 | 166 | 高校化学   | 198 |
|                        |     | 小学校外国語活動            | 175 | 高校生物   | 200 |
| <b>【教職教養】</b> 教育原理・教育史 | 136 | 中学社会                | 176 | 高校地学   | 202 |
| 教育法規                   | 140 | 高校日本史               | 180 | 中高音楽   | 204 |
| 教育時事                   | 144 | 高校世界史               | 182 | 中高美術   | 206 |
| 学習指導要領                 | 147 | 高校地理                | 184 | 中高家庭   | 208 |
| 教育心理                   | 150 | 高校政治・経済             | 186 | 中高保健体育 | 210 |
|                        |     | 高校倫理                | 188 | 養護教諭   | 212 |
| <b>【一般教養】</b> 人文科学     | 153 | 中高数学                | 190 | 特別支援教育 | 214 |
| 社会科学                   | 157 | 中学理科                | 194 | 中高英語   | 216 |
| 自然科学                   | 161 | 高校物理                | 196 | 中高国語   | 219 |

## 特別講座 ● 論作文 年間スケジュール

監修 鈴木一男 (元東京都教職員研修センター教授)

|      | Part.1 論作文添削   | Part.2 学習のポイント |
|------|--|----------------|
| 9月号  | 「生きる力」の育成 「生きる力」は、これからの変化の激しい社会を子どもたちが自立的に生きるために必要な力です。あなたは「生きる力」をどのようにして育みますか。子どもたちの現状を踏まえ、具体的に述べなさい。       | 論作文に求められるもの    |
| 10月号 | 「確かな学力」の育成 これからの社会を生きる子どもたちに「確かな学力」の育成が求められています。あなたは授業で「確かな学力」を育成するために、どのような指導を行いますか。子どもたちの現状を踏まえ、具体的に述べなさい。 | 「具体的に」とは       |
| 11月号 | 規範意識の向上 近年、児童生徒の生活や行動に様々な問題が生じていますが、その原因として規範意識の低下などが考えられます。あなたは児童生徒の規範意識を向上させるため、どのような指導を行いますか。具体的に述べなさい。   | 道徳教育の充実        |
| 12月号 | 信頼される教師 子どもや保護者から信頼される教師であることは大切なことです。あなたは、どのような教育指導を行うことで、信頼される教師となることを目指しますか。具体的に述べなさい。                    | 言語活動の充実        |
| 1月号  | 個に応じた指導 学校という集団教育の場で、個に応じた指導が求められています。その背景を踏まえ、あなたはどのように個に応じた指導を行いますか。具体的に述べなさい。                             | 体験的な活動の充実      |
| 2月号  | 情報教育 情報化が進む中で、情報教育の重要性が高まってきています。背景も踏まえ、児童生徒に必要な情報教育をあなたはどのように行いますか。具体的に述べなさい。                               | 家庭・地域との連携      |
| 3月号  | 魅力ある授業 児童生徒にとって魅力ある授業とはどのような授業でしょうか。あなたは担当する教科科目でどのような魅力ある授業を行いますか。具体的に述べなさい。                                | 学習評価の改善        |
| 4月号  | 生徒指導 社会の変化とともに、多様で深刻な教育課題が生じています。生徒指導の役割を考え、子どもの状況を踏まえ、あなたはどのように生徒指導に取り組みますか。具体的に述べなさい。                      | キャリア教育の充実      |
| 5月号  | 「豊かな心」の育成 社会の変化が進む中で、「豊かな心」を幅広く指導の充実が求められています。あなたは、どのような指導を行い「豊かな心」を育成しますか。具体的に述べなさい。                        | 学校安全・危機管理      |
| 6月号  | 学習意欲の向上 子どもたちの学習意欲の向上が求められています。あなたはその背景を踏まえ、学習意欲を向上させるためにどのような指導を行いますか。具体的に述べなさい。                            | 特別支援教育の充実      |
| 7月号  | いじめ防止の指導 いじめが大きな問題となっています。いじめはどの学校にも起こり得ることを踏まえ、あなたは、いじめの防止やいじめ問題解決のために、どのような指導を行いますか。具体的に述べなさい。             | 教師に求められる資質・能力  |
| 8月号  | 「思考力・判断力・表現力」の育成 これからの時代を担う子どもたちに「思考力・判断力・表現力」の育成が求められています。あなたはその育成のために、授業でどのような指導を行いますか。具体的に述べなさい。          | 学習指導要領のねらい     |

PART.  
2

## 学習のポイント 家庭・地域との連携

生徒指導提要（平成26年3月、文部科学省）によると、家庭・地域・関係機関等との連携活動として、連携の意義を次の二つの側面があるとしている。

## 1 児童生徒の発達を促すための連携

生徒指導においては、児童生徒の問題行動への対処のみならず個々の児童生徒の自尊感情・自己有用感の育成や規範意識の醸成など児童生徒の健全育成と問題行動等の未然防止の視点が重要である。未然防止に向けて各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動などの教育課程や部活動などの課外の生活も含む学校教育活動全体において積極的に生徒指導の働きかけが重要であり、多くの学校では、ボランティア活動や職業体験など様々な活動に取り組んでいる。

このような取組を進める上で、家庭・地域との連携が不可欠となる。それは、児童生徒は家庭の中で育ち、様々な集団に属しながら地域社会とかわかり、様々な環境の影響を受けながら、社会性を身に付け、成長していくからである。また、家庭や学校を含む地域社会全体が本来の機能や役割を健全に果たしていくことで、社会環境の及ぼす悪影響を防ぐとともに、児童生徒が健全な生活を営むことができるような環境を整えていくことが実現できることとなる。

## 2 問題行動等への対応を行う際の連携

昨今、児童生徒の不良行為、暴力行為、不登校、ネット上のいじめ等の携帯・インターネット問題、安全確保、虐待など生徒指導上の問題は多様化し、その背景・要因には、学校生活だけでなく、家庭や生育に関することなど、子どもを取り巻く様々な生活環境が複雑に影響しており、対応・

解決が困難な状況が増加傾向にある。

そこで、学校だけでは解決できない課題に対しては、家庭はもとより地域社会における社会教育関係の団体や社会資源、警察その他の関係諸機関と連携して対応することが重要である。

また、生徒指導提要では、以下のように述べている。

学校が家庭・地域と円滑に連携・協働していくためには、それぞれの役割や権限、連携方法などについて把握し、連携の段階・態様や連携の流れなどについて学校でシミュレーションしておくことが大切である。

## (1) 家庭の役割

家庭環境は、児童生徒に大きな教育的影響を与えることになる。家庭環境は、具体的に次の項目を挙げている。  
・家庭内の人間関係 ・経済状況 ・保護者の教育についての考え方 ・家庭を取り巻く地域の特性 等

更に、学校が教育を進める上での基礎になる基本的な生活習慣の形成にも家庭環境は重要な役割を担っている。各家庭は教育の場として、本来の教育的な意義・役割を十分に認識しておく必要があるとともに、学校は家庭との協力関係を築くため、それぞれの児童生徒の家庭環境に対しての理解が必要である。

## (2) 地域の役割

児童生徒の生活は、直接間接に地域環境の影響を受けており、学校もまた、周囲の自然的、社会的な環境に大きな影響を受けている。また、地域は児童生徒の健全育成を図る場となっており、学校が活用できる教育資源としての側面と問題行動等に対し協力して取り組む社会資源としての側面がある。

## 論作文募集中

- 要項 ・横書き400字詰め原稿用紙2枚  
・封筒の表書きに「〇月号分」と明記  
・別紙に住所／氏名(ふりがな)／年齢／性別／職業(大学生の場合は大学名も)／志望県・志望校種・教科／電話番号／E-mailアドレスを明記
- 締切 4月号 1月10日(日)  
5月号 2月10日(水) ※テーマはP129をご参照ください
- 送付先 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5  
協同出版株式会社「教職課程」論作文係

## 監修者 ● 略歴

鈴木一男(すずき・かずお)  
東京都立学校教諭、都立教育研究所指導主事・統括指導主事・部長、東京都立学校校長、東京都教職員研修センター教育経営課教授を務め平成21年退職、法政大学理工学部・生命科学部兼任講師を平成25年退職まで10年間務める。  
文部科学省中学校学習指導要領(理科)作成協力者、同省高等学校「総合理科」指導資料作成協力者、法務省人権擁護委員などを歴任。

